MOVE!

子どもが動く授業へ　　組織的に動く学校へ

平成２７年度
佐伯教育事務所通信

NO.１４

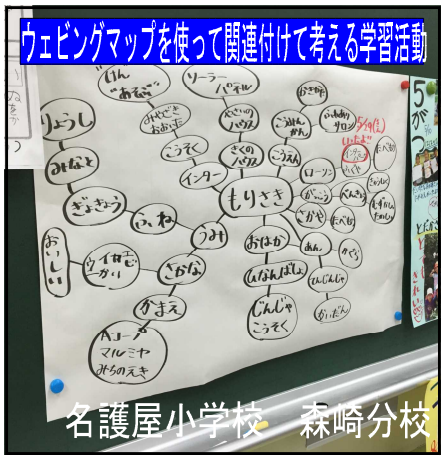
発行者　米持　武彦
編集者　姫野　賢一
平成２７年６月１９日

学校訪問シリーズ　その５

＜訪問校＞
名護屋小学校　名護屋小学校・森崎分校　楠本小学校　上入津小学校

小規模校における言葉の交わし合いの工夫

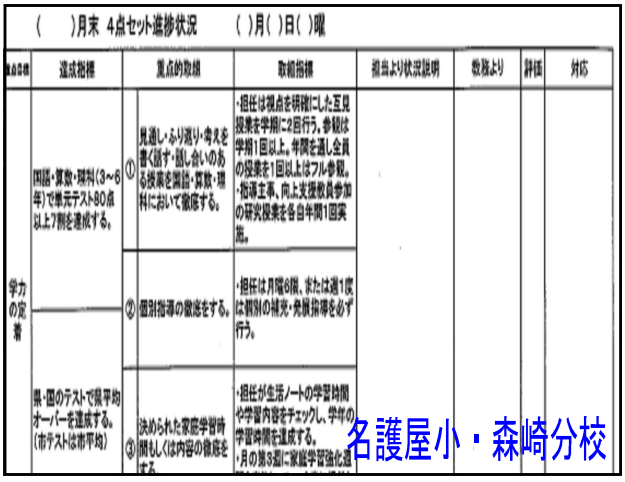
今回は，小規模校の特徴ある取組を紹介します。
小規模校においては，児童生徒の人間関係がより近い存在であるため，言葉を交わさなくても通じ合えることも多く，交わす場をいかにつくるかが大切です。思考ツールの活用を進めることで，児童生徒個々の考えや思いを表現させる学習活動が豊かになり，学びに向かう力を高めていくことにつながります。



「子どもが動く授業」への改善・充実の取組

算数科の活用問題を使って，児童の思考力を高めていく取組を行っています。

「組織的に動く学校」への改善・充実の取組



教務主任が４点セットの進捗状況を確認し，分掌主任と共に重点目標達成に取り組んでいます。

１日１回「佐伯教育事務所」をクリック！　http://kyouiku.oita-ed.jp/saiki-k/index.html